

自分の気づきから課題を見つけるフォトランゲージ

新教科書では各題材のとびらがイラストや写真で始まっています。このイラストや写真を使って、各題材の導入がフォトランゲージで始まります。

フォトランゲージとは、写真やイラストから、そこに込められた意味や思いなどについてさまざまな角度から推察することです。

フォトランゲージで学習を始めることにより、その題材について、子どもたちが興味や関心を持ち、さまざまなことに気づいたり、課題を見つけたりすることができます。

また、グループや学級で対話することによって自分の気づきをもとに新たな視点を得たり、深い学びへつながったりします。

◎ フォトランゲージの例 (ふきだし内は予想される発想の例)

9 持続可能な社会を生きる

わたしたちの生活は環境にどのような影響を与えているかな。イラストから考えてみよう。

移動や生活の中でエネルギーを使っているなあ。

うとうとしているのに電気やテレビがつけっぱなしになっているよ。

暑い季節でもすずしく過ごす工夫が他にもあるよ。
→p.98 すずしく快適に過ごす着方と手入れ

服のボタンがとれてもつけ直すとまた着られるね。

食べものはどこからやってきているのかな。遠くから運ばれているものだとしたらエネルギーをたくさん使うことになる？

栽培・養殖・収穫 → 運ぶ → お店 → 買い物 → 調理 → 食事 → かたづけ

ごみがたくさん捨てられている。分別できるものはないかな。ごみを減らす方法を学習したよ。
→p.32 物の使い方を工夫しよう

● 教科書124・125ページ

教科書を使って
フォトランゲージを行うことで…



気づきを言葉で伝え合うなど
主体的・対話的な学習ができます

自分の気づきが対話を通して広がり、
課題を見つけることができます

多様な考え方に触れることができます